



令和7年12月19日
新潟市男女共同参画推進センター

アルザにいがた ジエンダーで社会を考える講座

「変わる社会 変えていく私たち」

女性参政権 80年、ルッキズム、新潟のジエンダーギャップに迫る講座を開催

新潟市では、身近なジエンダー問題から社会の課題を考える講座「変わる社会 変えていく私たち～女性参政権・ルッキズム・ジエンダーギャップの視点から～」を開催します。ジエンダーに関する3つのテーマに焦点を当て、参加者がそれぞれの立場から社会を考える機会にしてほしい、と市民からなる企画委員によって企画されたものです。

男女共同参画は社会の発展に不可欠なテーマです。この講座を通じて、参加者が自分の生活や周りとの関わり方を見直す機会を提供します。特に、新潟のジエンダーギャップについて考えることは、地域に根付いた課題解決に向けた一歩となります。社会の変化に対応し、すべての人が生きやすい社会を築くために、各回の講座が重要な役割を果たすことを目指しています。

つきましては、広く市民の皆様に周知するため広報活動にご協力いただきますようお願いいたします。

1 開催日・内容・講師

【第1回】令和8年1月10日(土)「女性参政権獲得から80年～声を上げ、参画することの大切さ～」
日本初の女性総理大臣が誕生した2025年は、女性参政権が認められてから80年の節目ですが、依然として女性の政治参画の課題は山積しています。歴史を学び、声を上げることの大切さを考えていきます。
講師：駿河台大学 法学部 准教授 笹岡 伸矢さん

【第2回】令和8年1月24日(土)「現代日本におけるルッキズムの構造とジエンダー」

ルッキズム(外見至上主義)には、「男らしさ」「女らしさ」といったジエンダー規範が深く関わっています。ルッキズムが社会や個人にどのように影響を与えていたかを学びます。

講師：武藏大学 社会学部 教授 大屋 幸恵さん

【第3回】令和8年2月7日(土)「新潟のジエンダーギャップ指數から見えてくるもの」

近年、若者や女性が都市部に流出して地元に戻らない傾向にあります。地方にはどのような課題があるのか、都道府県版ジエンダー・ギャップ指數に注目し、新潟の男女格差や課題を考えます。

講師：上智大学 経済学部 准教授・「地域からジエンダー平等研究会」会員 竹内 明香さん

2 時 間 14:00～16:00

3 会 場 万代市民会館4階 403・404 大研修室(新潟市中央区東万代町9-1)

4 対象・定員 どなたでも 各32人

5 保 育 各6人(生後6ヶ月以上の未就学児) ※要事前申込

※定員、保育ともに応募多数の場合は、3回連続出席できる人を優先して抽選

6 申込方法 12月24日(水)までに市ホームページまたは電話で応募

※詳しくは添付のチラシをご覧ください。

【担当・問い合わせ先】

新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」担当 大塚・荒井

電話：025-246-7713 FAX:025-246-8080 メール：alza@city.niigata.lg.jp





（小）（中）（大）

変わる社会

えていく

私たち

①女性参政権

②ルッキズム

③ジェンダーギャップの視点から



自分と社会、人との関わりをより広く、多様な観点で見るために、ジェンダー（社会的性差）に目を向けてみませんか？過去・現代・未来の視点でとりあげたトピックから、一緒にジェンダーについて学びましょう。

どなた
でも

各回
申込可

1 1/10 女性参政権獲得から80年

土

14:00～16:00

講師

駿河台大学 法学部 准教授 笹岡 伸矢さん



2 1/24 現代日本における ルッキズムの構造とジェンダー

土

14:00～16:00

講師

武藏大学 社会学部 教授 大屋 幸恵さん

※ルッキズム：外見至上主義



3 2/7 新潟のジェンダーギャップ指数 から見えてくるもの

土

14:00～16:00

講師

上智大学 経済学部 准教授 「地域からジェンダー平等研究会」会員 竹内 明香さん



◆会場：万代市民会館4階 新潟市中央区東万代町9-1 ※駐車場はありません

◆対象：どなたでも ◆定員：各32人 ◆参加費：無料

※応募多数の場合は、3回連続出席できる人を優先して抽選

◆保育：各6人（生後6ヶ月以上の未就学児）※要申込・抽選

◆申込：「新潟市オンライン申請システムe-NIIGATA」または「電話」（詳細は裏面）

◆申込締切：12月24日（水）

講師紹介

1

笹岡 伸矢さん 駿河台大学 法学部 准教授

専門は政治学・比較政治学。特に最近は、第2次世界大戦前の時期を対象に、女性参政権について研究を進めている。主要な論文として、「女性参政権成立論再考 英米を事例に」(大槻きょう子と共著)、「戦前日本の婦選運動家はなぜ女性参政権の獲得を目指しながら戦争協力に突き進んだのか? 民主化論の文脈から」、「女性参政権成立の計量分析 V-Dem データの使用による調査」など。



2

大屋 幸恵さん 武蔵大学 社会学部 教授

早稲田大学大学院文学研究科社会学専攻博士後期課程修了。早稲田大学第一文学部助手を経て、1998年武蔵大学社会学部専任講師に就任、2004年から現職。専門は芸術と文化社会学、日本社会論、コミュニケーションの社会学。共著書に『文化とコミュニケーション』(北樹出版、2016年)や『市民社会と批判的公共性』(文眞堂、2003年)、『茶道文化論』(淡交社、1999年)など。



3

竹内 明香さん

上智大学 経済学部 准教授

「地域からジェンダー平等研究会」会員

2007年一橋大学大学院経済学研究科修了後、日本銀行金融研究所研究員、早稲田大学商学院助教を経て、現職。専門は経済統計学でジェンダー・ギャップ指数の算出を担当。その他の研究分野として、計量経済学の時系列モデルによる株価リスク分析や、新世社共著『統計学ワークブック』『入門計量経済学』の執筆も手がける。小学5年生の息子がいる共働き家庭の母親としての一面も持つ。



この講座は、企画委員と運営しています

お申込み方法

締切：12/24 (水)



こちらを読み取ると申込み
フォームにつながります



新潟市役所ホームページから
「アルザにいがた」を検索
(新着情報)
→講座情報へ



電話

025-246-7713

受付時間：8:30～17:30
月曜～金曜 (祝休日は除く)

主催
・
問合せ

アルザにいがた
新潟市男女共同参画推進センター

〒950-0082

新潟市中央区東万代町9-1 (万代市民会館3階)

TEL：025-246-7713 月～金曜8:30～17:30

(土日祝休日、12/27～1/4を除く)

FAX：025-246-8080

E-mail : alza@city.niigata.lg.jp

